

OPアンプICの交換のしかた

- ① ICの足をまっすぐにします
※IC整形器(別売)を使用しましょう



- ② ICをソケットに挿します

※導電性マットの上で作業しましょう

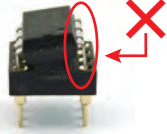


※静電気を発生しやすい所では作業しない



しっかりと奥まで挿しこんでください

NG



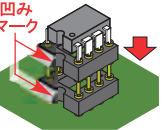
ソケットとICの向きを揃えてください

NG

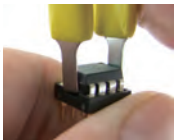


- ③ ICを挿したソケットを基板
上のソケットに挿します

OK!



- ④ ICを引き抜く際はゆっくり
慎重に引き抜いてください
※引き抜き治具(別売)を使用
しましょう

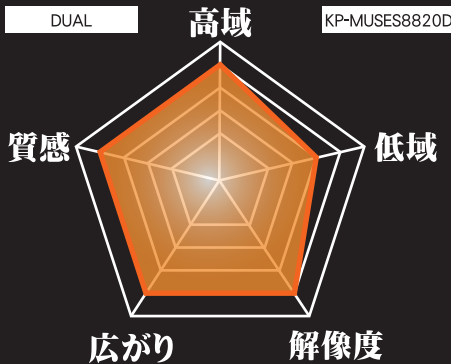


オペアンプ交換で好みの音にカスタマイズ!

シャッキリ系でワイドレンジ

JRC 新日本無線 / MUSESシリーズ

MUSES8820D



注意事項

- オペアンプは静電気に対して、十分な注意が必要です。静電気破壊から守るために、使用しない時は付属のケースで保管してください。
- オペアンプは逆向きに挿すと故障する可能性があります。1番ピンの位置に注意して交換してください。(1番ピンの位置に“○”の凹みがあります)
- ご使用の機器との相性によりごくまれに異常発熱を起こすことがあります。このような場合はすぐに電源を切って使用を中止してください。
- オペアンプの交換はお客様の判断と責任のもとで行ってください。また、交換による音質の善し悪し、評価については主観に基づく部分も含まれるため、当社はその効果を保証することはできません。

販売元

共立電子産業株式会社
共立プロダクツ事業所
TEL:06-6644-4447

動作不良時は下記までメールにて
ご連絡お願い致します。
wonderkit@keic.jp

注意: ICソケットの足を曲げないように、抜き挿しのときは無理をせず、少しずつ作業を進めてください